

公益社団法人日本小児科学会  
会長 岡 明 殿

謹啓

貴学会におきましては小児の健康、人権及び福祉の向上を目指す法人として益々ご発展のこととお慶び申し上げます

さて、貴公益法人日本小児科学会ならびに会員の小児科医の皆様により、日本の未来を担う子どもたちの健康と人権及び福祉の向上が守られています。その熱心な日頃の医療・研究及び社会への普及・啓発活動に心より敬意と感謝を申し上げる次第です。今回は5才～11才の小児を対象とするワクチン接種の中心となる小児科医23,000人の会員を擁する貴学会へ、ぶしつけながら私どもより小児のワクチン接種について公開質問状をお送りし、これにご回答を頂きたいとお願いする次第です。

●私たちについて

初めに私ども、「一般社団法人こどもコロナプラットフォーム」について紹介させていただきます。

「こどもコロナプラットフォーム」は、子どもたちを新型コロナワクチンのあらゆるリスクから守るために2021年8月に立ち上げた、医師/歯科医師(198人)、政治家(91人)、医療関係者(221人)を中心とする2,774人の市民団体です。現在、ワクチン接種について政府やメディア、自治体などによる情報発信が、ワクチンを積極的に推進する情報に異常に偏っています。ワクチン接種は自己判断と言いながら、国民がワクチン接種のリスクとベネフィットを正しく判断するための情報が得られない状況に、私たちは大きな危機感を抱いています。そこで、新型コロナウイルス感染症やコロナワクチンに関する正確な情報を国民目線で届け、こどもたちがリスクを背負うことがないようにするためにこのプラットフォームを設立し、活動をしています。

<https://www.kodomocorona.com>

●公開質問状を送付するに至る経緯について

新型コロナウイルス感染に対するワクチン接種が2021年2月に開始されました。19才以上へのワクチン接種により、ワクチンによるコロナ感染症の重症化予防効果が示された一方で、重篤な副反応も報告されています。特に因果関係が不明な死亡例が2022年2月4日現在で1,474例が厚生労働省より報告されています。さらに、昨年に接種年齢が12才までに引き下げられてからは、若年者のワクチン接種後心筋炎や重篤副反応の報告がなされています。

このような状況下で、2022年1月にファイザー社製ワクチンが5才から11才の小児への接種適応の認可が予定され、既に自治体では2月からの接種券の配布を準備し、3月から小児へのワクチン接種事業が計画されています。しかし、健康な子どもは新型コロナウイルスに感染しても重篤となることは希であることは厚生労働省の公開データでも明らかです。貴学会でもホームページで提示され、小児へのワクチン接種は安全性を担保された後が望ましいこと、小児への接種は成人での安全性を評価しつつ慎重な姿勢が必要であるという意見が述べられています。

[http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content\\_id=374](http://www.jpeds.or.jp/modules/activity/index.php?content_id=374)

私どもは、そのような状況で日本の未来を担う5才から11才の健康な子どもにワクチン接種をすることは、公衆衛生的に意義が少ないと考えています。接種を受ける子ども自身へのベネフィットは殆どなく、むしろ長期的な安全性が担保されていないワクチンを接種することでリスクを抱えます。

2022年3月から開始されるこの接種事業では子どもの主治医である小児科医の担当する部分も多いと聞いています。接種にあたっては医師より説明されるメリットとデメリットを養育者が十分に理解していることが重要です。そのためにも貴学会の子どもへのワクチン接種に関する方針を知り、これを情報公開することによって私たちが不安に思っていることが解決され、子どもへのワクチン接種を慎重に正しく判断できるようにすることが必須であると考えています。

つきましては、私どもより「5～11才の子どもへのワクチン接種」について別紙の質問をさせていただき、貴学会としての回答を頂きたく存じます。たいへんお忙しいこととは存じますが、回答を受諾頂けるかについて2月28日までに、また質問への回答を3月12日（金）までに頂けることを希望致します。回答はメールで、また書面で別記住所までお送り頂きたく存じます。この書簡と公開質問状はホームページで近々に公開をし、回答を受領致しましたら直ちに公開を致します。また、可能なら貴学会でも公開していただければ幸いです。

一般社団法人子どもコロナプラットフォーム

住所: 〒595-0026 大阪府泉大津市東雲町13番11号

電話: 070-2319-9480

電子メール: kodomoplatform@gmail.com

なお、この書簡ならびに公開質問状の目的は貴学会と意見を交換することで、子どもたちの健康と未来を守るという共通の目的に向かうことを期待するものです。どうぞよろしくお願いいたします。

謹白

令和4年2月21日

一般社団法人子どもコロナプラットフォーム

柳澤厚生

代表世話人 柳澤厚生

国際オーソモレキュラー医学会 会長

南出賢一

代表世話人 南出賢一

大阪府泉大津市 市長

添付資料 (1) 公開質問状 (紙媒体)  
(2) USB メモリ ①本状 PDF ②公開質問状(PDF) ③公開質問状(Word)